

2025 College Bulletin

令和7年度

学校要覧

Mission

豊かな人間性を有し創造力に富む
実践的な技術者の育成
地域における知の拠点としての社会貢献

独立行政法人 国立高等専門学校機構
香川高等専門学校
NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, KAGAWA COLLEGE



■校章とその由来

二つの高専の伝統を守りつつ、新しいイメージになるように考えられています。
中央の「K」は古の良さと新しき時代を融合させた書体で力強さを出しています。
「K」から枝が生え実った2個のオリーブは高松キャンパスと詫間キャンパスを表しています。色は、知的で誠実な印象を与える配色としました。



高松キャンパス



詫間キャンパス

巻頭言

国立香川高等専門学校（香川高専）は、高松工業高等専門学校と詫間電波工業高等専門学校が統合して2009年10月に発足し、一貫して産業を支える技術者を育成し、日本の経済成長に大きく貢献してきました。本科は、機械工学科、電気情報工学科、機械電子工学科、建設環境工学科、通信ネットワーク工学科、電子システム工学科、情報工学科の7学科から構成されています。さらに、専攻科では創造工学専攻と電子情報通信工学専攻から成り、実践的、創造的かつ国際的に活躍する高度な専門技術者の育成を目指した教育を行います。

5年間の準学士課程では、一般教育と専門の工学教育を組み合わせ、座学教育と共に実験や実習・演習を重視した実践的な教育を進めます。本校では景気の動向に左右されない高い求人倍率を維持しており、また、本校に設置されている専攻科への進学や、全国の国公立大学をはじめとする大学3年次への編入学の道も用意されています。準学士課程後の2年間の専攻科では、さらに高度な専門教育により研究能力や国際的視野を涵養し、7年一貫教育課程のもとに大学卒業と同じ学士の学位を取得できることになります。その後は大学院への進路も開けます。

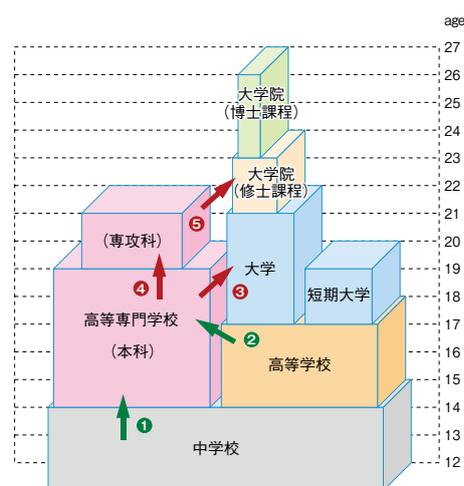
本校ではグローバル教育も重視しており、海外の協定校と連携した海外インターンシップや研修プログラム、海外からの学生の受入などを通じ、国際舞台で活躍するための異文化理解やコミュニケーションの能力を涵養します。

現代社会では技術革新により大きな変革期を迎えています。多くの情報や電子機器がインターネットを介してつながるIoT、学習能力を備えた人工知能AIは世界中の人々の生活を急激に変えています。それを牽引しているのは間違いなく技術者です。香川高専では科学の基礎科目と専門の工学教育をしっかりと定着したうえで、地域企業と連携した課題解決型プログラムやアントレプレナー教育などを通じ、オープンエンドの課題や問題を自らが探し出し、解決策を構想し、チーム内の議論を通じてイノベーションを創出することのできる次世代の技術者を育成します。

香川高専では教育・研究の質の向上、社会の変化に対応する教育改革、地域連携の強化を教職員が丸となって進めていきます。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



香川高等専門学校 校長
荒木 信夫



- ① 中学校卒業段階の学生が入学
- ② 高校卒業者は高専への編入資格がある
- ③ 高専卒業者は大学への編入の資格がある
- ④ 高専卒業者は高専の専攻科に進学する資格がある
- ⑤ 専攻科を修了して「学士」を得た者は、大学院への入学資格がある